

## 2. (起債事業)数量計算書

## 数量総括表

起債事業

工種 レベル2	種別 レベル3	細別 レベル4	規 格	単位	設計 数量	積算 数量	摘 要
管きょ工(φ150mm)			区間延長	m	109.5	109.5	
	管路土工						
		管路掘削	機械施工0.28m3	m3	114.2	110	100.3+13.9
		管路埋戻	機械施工0.28m3	m3	101.3	100	88.7+12.6
		管路掘削	人力施工	m3			
		管路埋戻	人力施工	m3			
		発生土運搬	現場～仮置き場 4t 運搬距離0.5km以下	m3	114.2	110	
			現場～仮置き場 2t 運搬距離0.5km以下	m3			
			人力運搬(運搬～荷卸し) 換算距離17.5m	m3			
		埋戻土運搬	仮置き場～現場 4t 積込(ルーズ) 運搬距離0.2km以下	m3	106.6	110	101.3/0.95
			仮置き場～現場 2t 積込(ルーズ) 運搬距離0.2km以下	m3			
			人力運搬(運搬～荷卸し) 換算距離17.5m	m3			
		発生土処理	下水道センター 運搬距離 6.7km	m3	6.3	10	114.2-(101.3+1+0.2)/0.95
	管布設工						
		硬質塩化ビニル管	φ150mm	m	108.5	109	
		可とう継手	φ150mm	箇所			
		曲管	φ150mm	箇所	2	(2)	硬質塩化ビニル管布設工に含む
	管基礎工						
		砂基礎	幅600mm	m	98.7	99	素掘 1.0 m3
			幅900mm	m	9.8	10	土留 0.2 m3

## 数量総括表

起債事業

工種 レベル2	種別 レベル3	細別 レベル4	規 格	単位	設計 数量	積算 数量	摘 要
	管路土留工						
		建込み簡易土留	掘削深 1.5m以下	m			
		建込み簡易土留賃料	1.5型	日			
		建込み簡易土留	掘削深 2.0m以下	m	10.0	10	
		建込み簡易土留賃料	2.0型	日	2	2	※積算資料より 整備費含まず
		軽量鋼矢板	L=2.0m 支保工1段	m			
		軽量鋼矢板賃料	L=2.0m 支保工1段	日			整備費含む
		軽量鋼矢板	L=2.5m 支保工1段	m			
		軽量鋼矢板賃料	L=2.5m 支保工1段	日			整備費含む
		軽量鋼矢板	L=2.5m 支保工2段	m			
		軽量鋼矢板賃料	L=2.5m 支保工2段	日			整備費含む
	地下水低下工						
		ウェルポイント	間隔3.0m 打ち込み深さ2.94m	m	109.5	110	
		ウェルポイント設置・撤去		本	36	36	
		ポンプ設置・撤去		箇所	2	2	
		ウェルポイント運転		日	8	8	
		ウェルポイント損料		日	14	14	

[illegible]

## 起債事業

## 数量総括表

起債事業

工種 レベル2	種別 レベル3	細別 レベル4	規 格	単位	設計 数量	積算 数量	摘 要
取付管及びます工							
	管路土工						
		管路掘削	機械施工0.13m3	m3	3.4	3	
		管路埋戻	機械施工0.13m3	m3	2.9	3	
		発生土運搬	現場～仮置き場	m3	3.4	3	
		埋戻土運搬	現場～仮置き場 積込(ルーズ)	m3	3.1	3	2.9/0.95
		発生土処理	下水道センター 運搬距離 6.7km	m3	0.3	0.3	3.4-2.9/0.95
	ます設置工						
		ます	φ 200mm 塩ビ製蓋	箇所			
			φ 200mm 鋳鉄製蓋	箇所			
			φ 200mm 防護蓋(簡易型T-8)	箇所	3	3	
			φ 300mm 塩ビ製蓋	箇所			
			φ 300mm 防護蓋(簡易型T-8)	箇所			
	取付管布設工						
		取付管	3m未満 硬質塩化ビニル管 φ 100mm	箇所	3	3	平均 L= 1.67 m
			3mを超え5m未満 硬質塩化ビニル管 φ 100mm	箇所			
			5mを超え12m未満 硬質塩化ビニル管 φ 100mm	箇所			
			5mを超え12m未満 硬質塩化ビニル管 φ 150mm	箇所			

## 数量総括表

起債事業

工種 レベル2	種別 レベル3	細別 レベル4	規 格	単位	設計 数量	積算 数量	摘 要
付帯工							
	舗装撤去工						
		舗装版切断	厚さ15cm以下	m	161.3	160	
		舗装版破碎	厚さ10cm以下	m2	115.4	120	
		殻運搬処分	As殻 運搬距離 8.0km	m3	1.7	2	4.0 t
		舗装版破碎(小規模)	厚さ10cm以下	m2	57.7	58	
		殻運搬処分(小規模)	As殻 運搬距離 8.0km	m3	2.3	2	5.4 t
		殻運搬処分(路面切削)	As殻 運搬距離 km	m3			
	切削オーバーレイ工						
		切削オーバーレイ	再生密粒度改質 I 型アスコン t=5cm	m2			
	舗装復旧工(車道5-10-10)						
		不陸整正	粒度調整碎石M-30 補足材料無し	m2			
		表層	再生密粒度アスコン t=3cm 1.4m未満	m2			
		表層	再生密粒度アスコン t=3cm 1.4m以上	m2			
	舗装復旧工(車道4-10)						
		不陸整正	粒度調整碎石M-30 補足材料無し	m2	57.7	58	
		表層	再生密粒度アスコン t=4cm 1.4m未満	m2			
		表層	再生密粒度アスコン t=4cm 1.4m以上	m2	57.7	58	

[illegible]

起債事業

## 数量総括表

起債事業

工種 レベル2	種別 レベル3	細別 レベル4	規 格	単位	設計 数量	積算 数量	摘 要
構造物撤去工	構造物撤去工						
		蓋取壊工	鉄筋構造物	m3			
		側溝撤去工	無筋構造物	m3			
		処分工	Coガラ 鉄筋構造物	m3			
			Coガラ 無筋構造物	m3			
側溝復旧工	側溝布設工(プレキャスト)						
		掘削工	BH0.28	m3			
			BH0.13	m3			
		埋戻工	BH0.28	m3			
			BH0.13	m3			
		発生土処理	下水道センター 運搬距離 km	m3			+0 -(+0)/0.95
		U型側溝据付	□500×700側溝(可変タイプ)縦断用 L=2000mm/個 1000kg/個以下	m			参考重量890kg
			□500×800側溝(可変タイプ)縦断用 L=2000mm/個 1000kgを超え2000kg/個以下	m			参考重量1030kg
			□300×300側溝 縦断用 L=1000mm/個 1000kg/個以下	m			参考重量370kg
		自由勾配型型側溝 据付	調整用自由勾配側溝 横断用□300×300 L=1500mm/個 1000kg/個以下 材工共	m			参考重量450kg
		自由勾配型型側溝 据付	調整用自由勾配側溝 縦断用□300×300 L=1500mm/個 1000kg/個以下 材工共	m			参考重量440kg
		重圧管 据付	重圧管φ400mm L=2000mm/個 1000kg/個以下 材工共	m			参考重量595kg
		集水枳据付	プレキャスト枳 600×600×700	箇所			参考重量445kg
		L型側溝	プレキャストL型側溝 PL300	m	63.30	63	現場発生品 再利用撤去・復旧
		蓋版設置	B500×L500 コンクリート蓋	枚			参考重量73kg 図面より
			B500×L500 グレーチング	枚			参考重量27.6kg 図面より



## 数量総括表

起債事業

工種 レベル2	種別 レベル3	細別 レベル4	規 格	単位	設計 数量	積算 数量	摘 要
		蓋版設置	B300×L500 コンクリート蓋	枚			参考重量33kg (20/0.5)-4
			B300×L500 グレーチング	枚			参考重量14.1kg 20/5=4
		インバートコンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m3			
		モルタル	1:03	m3	2.4	(2)	L型側溝工に含む
		砕石基礎	RC-40 t=100mm	m2	132.6	(133)	L型側溝工に含む
			RC-40 t=150mm	m2			
	集水枥設置工(現場打ち)						
		集水枥設置工(現場打ち)	B600×L800×H700	箇所	3	3	
		蓋版設置	B300×L500 グレーチング	枚	1	1	参考重量14.1kg 現場発生品
		コンクリート打設	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m3	0.25	0.3	
		同上型枠	小型構造物	m2	2.57	2.6	(1箇所当り)
		砕石基礎	RC-40 t=150mm	m2	0.52	0.5	
	仮設工						
		仮排水管設置撤去	$\phi 300$	m	4.0	4	損料3か月未満

[illegible]

起債事業

# 数量計算書

本管材料(φ150mm)

起債事業

路線 番号	区間距離 ① m	人孔番号	人孔種別	人孔控除		管布設延長 ④=①-②-③ m	曲管 ⑤ 個	可とう継手 ⑥ 個	摘 要
		上流 下流	上流 下流	②内径 m	③壁厚 m				
61 fb'a	48.00	No.5 No.6	3 4	0.290 0.190	0.000 0.000	47.520	1		
61 fb'a	51.50	No.6 No.6+51.5	5 8	0.290 0.000	0.000 0.000	51.210	1		
61 fb'a	10.00	No.6+51.5 No.7	8 4	0.000 0.190	0.000 0.000	9.810			
合計	109.50					108.540	2	0	

種別	名 称	内径/2	壁厚
0	0号人孔	0.375	0.075
1	1号人孔	0.450	0.075
2	2号人孔	0.600	0.100
3	塩ビ人孔(起点)	0.290	
4	塩ビ人孔(上流)	0.190	
5	塩ビ人孔(下流)	0.290	
6	レジン人孔(上流)	0.245	
7	レジン人孔(下流)	0.225	
8		0.000	

ha当り時間最大汚水量(原単位)  
 0.000162 m3/秒・ha  
 交付金対象となる下水排除量(日最大)  
 3 m3/日  
 交付金対象となる上流側面積  
 0.21 ha

数量計算書

本管土工(φ 150mm)素堀施工																		起債事業 (単位:m)	
路線名	区間 延長	マンホール番号	本管土被り	平均掘削深			掘削延長	舗装厚		掘削幅		埋戻幅		掘削深	埋戻深	掘削土量	埋戻土量	砂基礎	
		上流 下流	上流 下流	平均土被り A	管径 B	平均深さ C=A+B	L' L	掘削時① (As)	埋戻時② (As+路盤)	(上幅) (下幅)	平均幅 W1	(上幅) (下幅)	平均幅 W2	(C-①) H	(C-②) H'	(W1×H×L) D	(W2×H'-0.03)×L E	(0.01×L) F	
61 fb'a	48.00	No.5 No.6	1.03 1.25	1.140	0.165	1.305	47.52 48.00	0.04	0.14	0.85 0.60	0.73	0.83 0.60	0.72	1.265	1.165	44.3	38.8	0.5	
61 fb'a	51.50	No.6 No.6+51.5	1.25 1.40	1.325	0.165	1.490	51.21 51.50	0.04	0.14	0.89 0.60	0.75	0.87 0.60	0.74	1.450	1.350	56.0	49.9	0.5	
61 fb'a	10.00	No.6+51.5 No.7	1.40 1.44	1.420	0.165	1.585													
合計	109.50						98.73 99.50									100.3	88.7	1.0	
L':管布設延長																			
管控除体積		π / 4 × 0.165 <sup>2</sup> =			0.02m3/m														
砂基礎体積		0.60 × 0.024 - (π / 4 × 0.165 <sup>2</sup> / 4 - 0.083 × 0.083 × 1 / 2) =			0.012 m3/m														
														発生土運搬		4t	100.3	88.7	
																2t			
														運搬距離17.5m		人力			

数量計算書

本管土工(φ 150mm) 土留施工														起債事業 (単位:m)	
路線名	区間延長	マンホール番号	本管土被り	平均掘削深			掘削延長 L' L	土工幅 W	舗装厚		掘削深 (C-①) H	埋戻深 (C-②) H'	掘削土量 (W×H×L) D	埋戻土量 (W×H'-0.04)×L E	砂基礎 (0.02×L') F
		上流 下流	上流 下流	平均土被り A	管径 B	平均深さ C=A+B			掘削時① (As)	埋戻時② (As+路盤)					
61 fb'a	48.00	No.5	1.03												
		No.6	1.25												
61 fb'a	51.50	No.6	1.25												
		No.6+51.5	1.40												
61 fb'a	10.00	No.6+51.5	1.40				9.810								
		No.7	1.44	1.420	0.165	1.585	10.00	0.90	0.04	0.14	1.545	1.445	13.9	12.6	0.2
合計	109.50						9.810 10.00						13.9	12.6	0.2
L':管布設延長															
管控除体積		π/4×0.165 <sup>2</sup> = 0.02m3/m													
砂基礎体積		0.90×0.024-(π/4×0.165 <sup>2</sup> /4-0.083×0.083×1/2)= 0.020 m3/m													
発生土運搬												4t	13.9	12.6	
												2t			
												人力			

数量計算書

土留工(φ150mm)					起債事業
路線 番号	マンホール番号	平均掘削深 H	区間延長 L	数量 H×L	適 用
	～				路線平均掘削深     H=    15.85 ÷    10.00 ≒    1.59 m  建込簡易土留延長     L=    10.00    m  建込簡易土留規格                    2.0    型
	～				
	～				
61 fb'a	No.5    ～    No.6				
61 fb'a	No.6    ～    No.6+51.5				
61 fb'a	No.6+51.5    ～    No.7	1.585	10.00	15.85	
	～				
	～				
	～				
	～				
	～				
	～				
	～				
合計			10.00	15.85	

数量計算書

小型塩ビ製マンホール(φ300mm)

起債事業

路線 番号	マン ホール 番号	地盤 高	マン ホール 深	流出管		流入管			インバート柵(ゴム輪受口)																異径 ソケット	止水 キャップ	マンホール設置工				蓋設置工														
				管径	管底高	管径	管底高	落差	起点				中間点														150 × 100	φ 150	起点・中間		底部合流		防護鉄蓋 (除雪)  T-25	防護鉄蓋  T-14	内ふた										
									90°	90° 合流	ST	15°	30°	45°	60°	75°	90°	45° 合流	90° 合流	2.0m 未満	2.0m 以上 3.5m 未満	2.0m 未満	2.0m 以上 3.5m 未満																						
																								左	右	左			右	左	右	左				右	左	右	左	右	左	右	左	右	箇所
		m	m	mm	m	mm	m	mm	左	右	左	右		左	右	左	右	左	右	左	右	左	右	左	右	左	右	左	右	個	個	箇所	箇所	箇所	箇所	組	組	個							
61 fb'a	No.5	2.00	1.185	150	0.815	100	0.865	50		1																			1		1					1		1							
61 fb'a	No.6	2.08	1.405	150	0.675	150	0.675																								1					1		1							
(起・中) 小計			平均深 1.295							1																				1		2					2		2						
(合流) 小計			平均深																																										
合計			平均深 1.295							1																					1		2					2		2					

# 数量計算書

汚水枧(φ200mm) 取付管(φ100mm)														起債事業		
路線 番号	位置	名 前	枧深	インバート形状		取付管 延 長	掘削深				平均掘削深 ((①+②)/2 m	作業区分	蓋形状			摘 要
				横型	縦型		枧 ①	本管※1	本管※2 ②	本管※3			塩ビ	铸铁	防護	
			m	個	個	m	m	m	m	m	m		個	個	個	
61fb'a	左															
		小 計					平均				平均					
	右	29	1.10	1		1.80	1.10		1.12		1.11	素掘			1	
		30	1.10	1		1.80	1.10		1.12		1.11	素掘			1	
		30	1.00	1		1.40	1.00		1.01		1.01	素掘			1	
小 計			3		5.00	平均 1.07				平均 1.08				3		
合 計			3		5.00								3			
総 合 計			3		5.00	取付平均 1.67							3			

※1 本管位置で取付管の立ち上げなし(取付管勾配が一定である場合) → 本管位置の掘削深は、「本管土被り」とする。  
 ※2 本管位置で取付管の立ち上げあり(取付管勾配が一定である場合) → 本管位置の掘削深は、「枳掘削深+取付管延長×1%」で算出する。  
 ※3 本管位置で取付管の立ち上げあり(取付管勾配が一定でない場合) → 本管位置の掘削深は、「横断面図からプロットした深さ」とする。



数量計算書

取付管土工(φ 100mm)																	起債事業	
素堀		勾配 1:0.1																
枳径		φ 200mm																
																	(単位:m)	
路線 番号	位置	※ 取付管 総延長	※ 箇所数  N	取 付 管 平均延長  L	※ 平 均 掘削深  H	舗装構成		土工深		掘削幅		埋戻幅		土 工				摘 要
						掘削時 t1 復旧時 t2		掘削深 H1  H-t1	埋戻深 H2  H-t2	上面幅 W1 下面幅 W2	平均幅 W3	上面幅 W4 下面幅 W5	平均幅 W6	掘削 V1  H1*W3*L*N	埋戻 V2  ((H2*W6-0.01)*L*N)-V3	※ 平 均 枳 深 H3	枳控除 V3  0.04*H3*N	
61ghsa	左																	
	右																	
61fba	左																	
	右																	
61fb'a	左																	
	右	5.00	3	1.67	1.08	0.04 0.14		1.04	0.94	0.76 0.55	0.66	0.74 0.55	0.65	3.4	2.9	1.07	0.13	
61fc	左																	
	右																	
61fca	左																	
	右																	
61fb	左																	
	右																	
61fa1	左																	
	右																	
小計		5.00	3											3.4	2.9			
合計		5.00	3											3.4	2.9			
管控除 (m2/m)						枳控除 (m3/m)												
管径		管外径	控除面積			管径		控除面積										
100		0.114	0.010			200		0.04										
150		0.165	0.021			300		0.08										
200		0.216	0.037															
										人力掘削	延長	箇所数	掘削	埋戻				
										機械掘削	5.00	3	3.4	2.9				

※ 取付管総延長は、「汚水枳・取付管数量計算書」を参照する。

※ バックホウの規格は、山積0.13m3を標準とする。

数量集計表

舗装撤去工 直接掘削																	起債事業
舗装構成	路線番号	区間	舗装切断					舗装版破碎									
		上流	3cm 歩道	4cm 車道	5cm 車道	10cm 車道	交差点	3cm 歩道	交差点	4cm 車道	交差点	5cm 車道	交差点	10cm 車道	交差点	3cm 仮舗装	舗装版破碎(小規模)
		下流	15cm以下					10cm以下									
			m					m2									
As 4-10																	
	61fb'a	No.5 No.6		99.80						39.2						39.2	39.2
	61fb'a	No.6 No.7		61.50						18.5						18.5	18.5
As 4-10																	
小 計				161.30						57.7						57.7	57.7
合 計				161.30						115.4						57.7	1.7 2.3

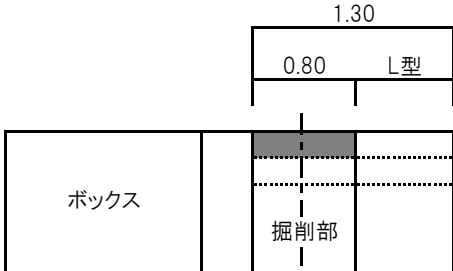
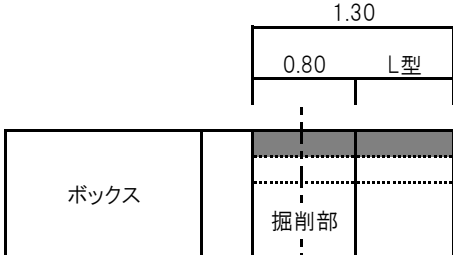
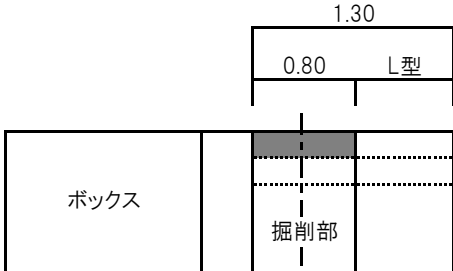
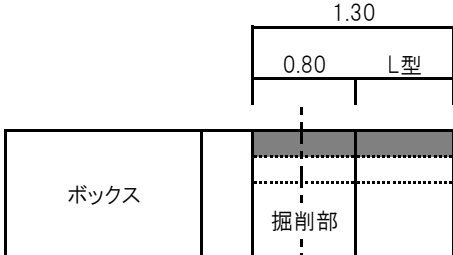
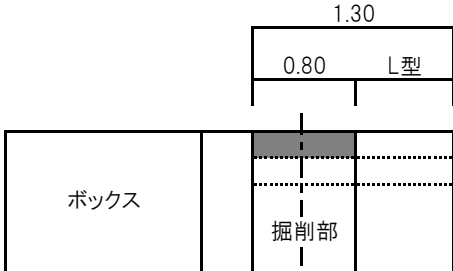
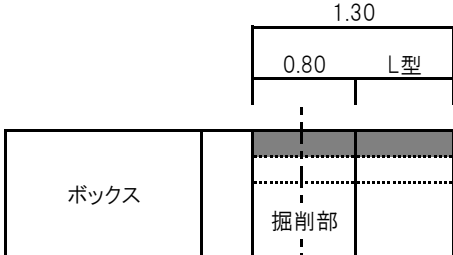
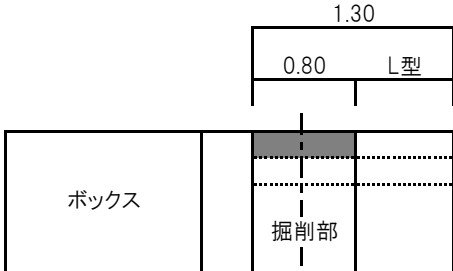
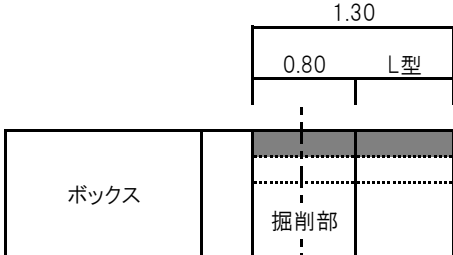
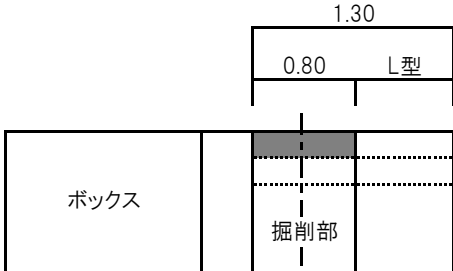
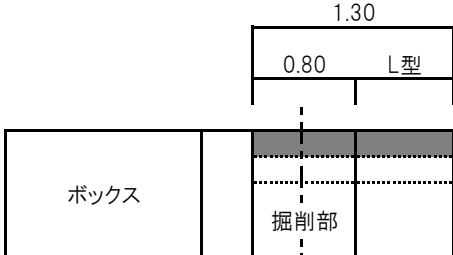
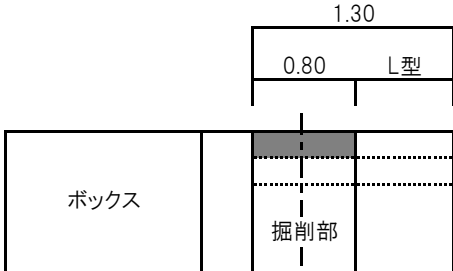
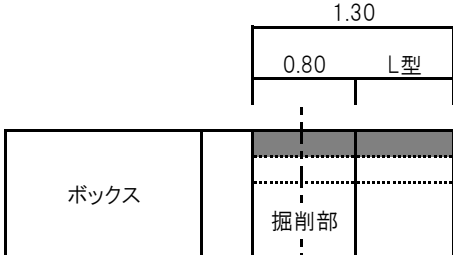
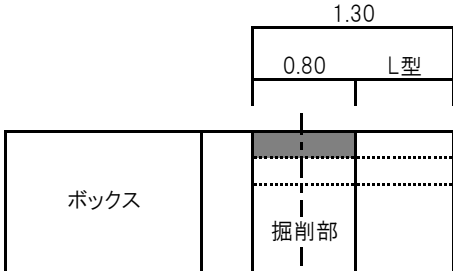
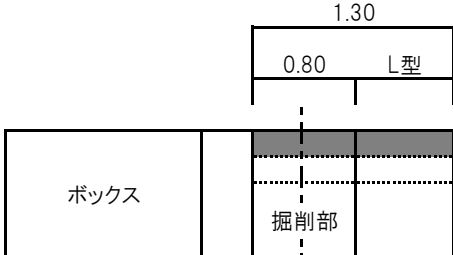
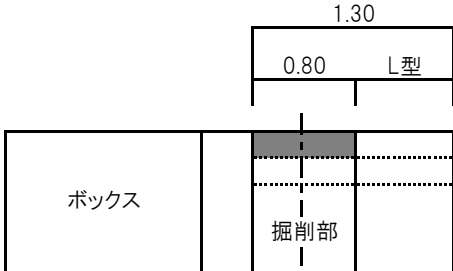
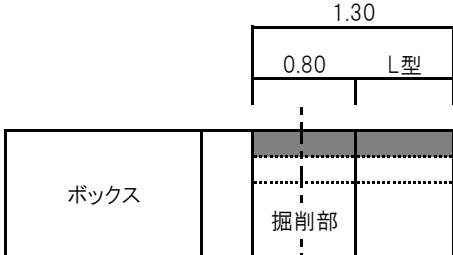
※ 舗装剥ぎとりの交差点部は、別紙図面を参照すること。

数量集計表

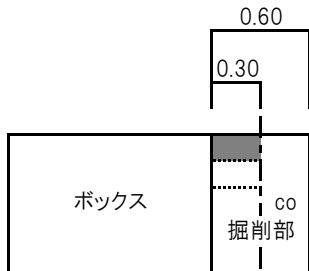
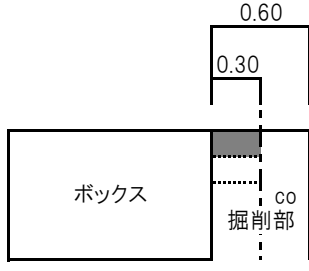
舗装復旧工 4-10		舗装打ち換え						起債事業 (単位:m2)	
路線番号	区間	仮復旧		本復旧				路盤鋤取り  m3	摘 要
	上流 ----- 下流	上層路盤	表層	不陸整正 車道 交差点	表層 1.4m以上 交差点	表層 1.4m未満 交差点			
		11cm	3cm	補足材 なし	4cm	4cm			
		M-30	再生粗粒度	M-30	再生密粒度	再生密粒度			
61fb'a	No.5 No.6	39.20	39.20	39.20	39.20		0.40		
61fb'a	No.6 No.7	18.50	18.50	18.45	18.45		0.20		
小 計				57.65	57.65		0.60		
合 計		57.70	57.70	57.65	57.65		0.60	補足材厚さ(整数止め四捨五入)=3cm(標準)-(路盤鋤取り土量)/(舗装本復旧面積-路盤仮復旧面積)	

※ 本復旧の交差点部は、別紙図面を参照すること。

数量計算書

舗装撤去復旧工				市道 4 - 10		起債事業	
路線区間	61fb'a No. 5 ~ No. 6		路線延長	48.00 m		舗装撤去工	
復旧区間	No. 5 ~ No. 6		(起点+1.0m) 復旧延長	49.00 m			
左側取付管 (素堀)		右側取付管 (素堀)					
設 置 数		箇所	設 置 数	2	箇所		
復旧幅	仮舗装	m	復旧幅	仮舗装	0.76 m	計 = 99.80 m	
	本舗装	m		本舗装	m		
左側取付管 (土留)		右側取付管 (土留)					
設 置 数		箇所	設 置 数		箇所		
復旧幅	仮舗装	m	復旧幅	仮舗装	m	舗装撤去工	
	本舗装	m		本舗装	m		
撤去工		全面打換え					
				1 カッター切断 4cm			
				本 管 L= 49.00 × 2 + 1.00 = 99.00 m			
				取付管 左 L= × 2 × カ所 = m			
				右 L= 0.20 × 2 × 2 カ所 = 0.80 m			
				2 舗装取壊し			
				① 仮復旧 3cm			
				本 管 49.00 × 0.80			
				取付管 左 + × × カ所 (素掘・土留)			
				右 + × 0.76 × 2 カ所 (素掘・土留) = 39.2 m2			
				② 本復旧 4cm			
				本 管 49.00 × 0.80			
				取付管 左 + × × カ所 (素掘・土留)			
				右 + × × カ所 (素掘・土留) = 39.2 m2			
				3 As殻処分			
				V= 39.2 × 0.03 + 39.2 × 0.04 = 2.7 m3			
				舗装仮復旧			
				1 仮舗装 3cm (再生粗粒度As)			
				本 管 49.00 × 0.80			
				取付管 左 + × × カ所 (素掘・土留)			
				右 + × 0.76 × 2 カ所 (素掘・土留) = 39.2 m2			
				2 上層路盤 11cm (M-30) 仮舗装面積と同じ = 39.2 m2			
				舗装本復旧			
				1 本舗装 4cm (表層:再生密粒度As)			
				本 管 49.00 × 0.80			
				取付管 左 + × × カ所 (素掘・土留)			
				右 + × × カ所 (素掘・土留) = 39.2 m2			
				2 不陸整正 3cm (M-30) 本舗装面積と同じ = 39.2 m2			
				3 路盤鋤取り 39.2 × 0.01 補足材へ流用 = 0.4 m3			
				本復旧 4cm 仮復旧 3cm			
				10cm 11cm			

数量計算書

舗装撤去復旧工				市道 4 - 10		起債事業	
路線区間	61fb'a No. 6 ~ No. 7		路線延長 (起点+1.0m)	61.50 m			
	No. 6 ~ No. 7			復旧延長 61.50 m			
復旧区間	No. 6 ~ No. 7		復旧延長	61.50 m			
	No. 6 ~ No. 7			復旧延長 61.50 m			
左側取付管 (素堀)			右側取付管 (素堀)				
設 置 数		箇所	設 置 数	1	箇所		
復旧幅	仮舗装	m	復旧幅	0.76	m		
	本舗装	m		本舗装	m		
左側取付管 (土留)			右側取付管 (土留)				
設 置 数		箇所	設 置 数		箇所		
復旧幅	仮舗装	m	復旧幅	仮舗装	m		
	本舗装	m		本舗装	m		
撤去工							
							
復旧工							
							
						現況 4cm 10cm	

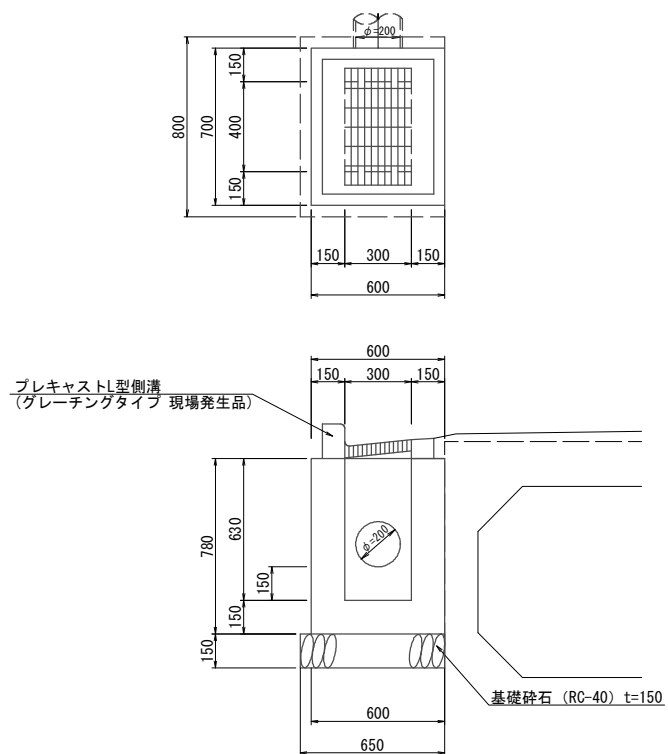
舗装撤去工									
1 カッター切断 4cm									
本 管	L=	61.50	×	1		=	61.50 m		
取付管 左	L=		×	2	×	カ所	= m		
右	L=		×	2	×	1 カ所	= m		
				計 = 61.50 m					
2 舗装取壊し									
① 仮復旧 3cm									
本 管		61.50	×	0.30					
取付管 左	+		×		×	カ所 (素掘・土留)			
右	+		×	0.76	×	1 カ所 (素掘・土留)	= 18.5 m2		
② 本復旧 4cm									
本 管		61.50	×	0.30					
取付管 左	+		×		×	カ所 (素掘・土留)			
右	+		×		×	カ所 (素掘・土留)	= 18.5 m2		
3 As殻処分									
	V=	18.5	×	0.03	+	18.5	×	0.04	= 1.3 m3
舗装仮復旧									
1 仮舗装 3cm (再生粗粒度As)									
本 管		61.50	×	0.30					
取付管 左	+		×		×	カ所 (素掘・土留)			
右	+		×	0.76	×	1 カ所 (素掘・土留)	= 18.5 m2		
2 上層路盤 11cm (M-30)				仮舗装面積と同じ				= 18.5 m2	
舗装本復旧									
1 本舗装 4cm (表層:再生密粒度As)									
本 管		61.50	×	0.30					
取付管 左	+		×		×	カ所 (素掘・土留)			
右	+		×		×	カ所 (素掘・土留)	= 18.5 m2		
2 不陸整正 3cm (M-30)				本舗装面積と同じ				= 18.5 m2	
3 路盤鋤取り				18.5	×	0.01	補足材へ流用	= 0.2 m3	

本復旧	仮復旧
4cm	3cm
10cm	11cm

集水枋

## 路線番号 61fb'a

施工箇所 3箇所

[illegible]

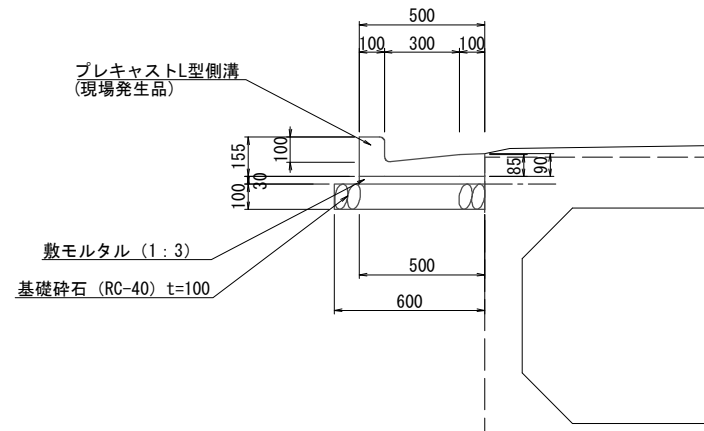
## 水路取壊復旧工

## プレキャストL型側溝 PL300

起債事業

路線番号	61fb'a
------	--------

延長= 61.50 m

[illegible]